

## 各地区で花き初出荷

6月17日、JAたきかわ花き生産組合江部乙支部において工藤範幸さん他1名が、デルフイニウムを初出荷しました。

今年は雪解けが早く、越冬苗の生育も順調で、去年より8日早い出荷。品種はプラチナブルー、やや濃い水色の大輪で、ボリュームがあります。

江部乙支部では、10戸の生産者が作付けし、主に関東方面へ10月末まで出荷されます。

また、6月18日に芦別・赤平地区の花きが初出荷されました。

加温栽培がなくなったため、例年よりも20日程遅くなりましたが、4種類の花（35箱）が札幌へ出荷となりました。

今後は徐々に出荷数が増えていき、来週になりますと道外への出荷も行われる予定です。



## 秋小麦・ナタネの収穫はじまる

秋小麦とナタネが普及センターの作況からも生育が進んでいるとの状況から、収穫作業が早まり施設の稼働が始まりました。

秋小麦は545t（米蔵473t、バラ化7t）、ナタネは73t（いずれも7月18日現在）の受け入れ実績となっております。

ナタネは降雨による穂発芽の心配がある為、天候に注意しながら適期刈り取りを目指して作業を進めています。



秋小麦収穫作業風景



ナタネ受け入れ風景

## JAたきかわ直播研究会の現地講習会開催

7月19日平田普及員を講師に、参加された研究会員6名の圃場を巡回して、今後の管理等についての研修会を開催しました。

平田普及員が葉色計（スパット値）と稲株の生育状況から、今後の管理のポイントを個別に説明し、会員間の生育状況の違いと併せて各自の管理ポイントを研修しました。



## 資材部のお知らせ

組合員の皆様には、日頃より各資材店舗をご利用いただき誠に有難うございます。

さて、6月より令和2年度肥料の価格改定が行われ、肥料価格はホクレン取扱化学肥料主要十一品目加重平均で、前年対比3.4%の値上げになる事となっております。

温床資材に関しましても主原料や運賃の値上げを受け5~15%の製品値上げが予想されます。

つきましては温床資材と肥料の早期取り纏めを行いますので、早期の注文をお願い致します。

消費税に関しましても10月より増税となった場合は生産者宅に9月末までに農家配送したのものに関して8%となっておりますので、ご注意ください。

詳しい内容等は各資材店舗までご連絡お願い致します。

又、7月31日（水）は半期決算棚卸のため全店舗休業致します。ご不便をおかけしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。